

2018年12月4日
内閣サイバーセキュリティセンター

重要インフラ 14 分野を対象に サービス障害対応のためのサイバー演習を実施 ～2018 年度「分野横断的演習」～

1. 概要

内閣サイバーセキュリティセンターは、重要インフラ分野におけるサービス障害への対応能力の維持・向上を図ることを目的に、今年度も「分野横断的演習」を実施します。

この演習については、重要インフラ 14 分野の事業者等が参加し、最新のサイバー情勢を踏まえたシナリオに基づき、サービス障害発生時における事業継続計画や官民・分野横断的な情報共有体制に関する検証及び課題の抽出を行います。

本演習は 2006 年度から毎年実施しており、今回は、13 回目の実施となる見込みです。

2. 実施日時・場所

2018 年 12 月 13 日(木) 13:00～17:00
砂防会館別館（東京都千代田区平河町 2-7-5）

3. 参加機関等

【重要インフラ事業者等】

14 分野（情報通信、金融、航空、空港、鉄道、電力、ガス、政府・行政サービス、医療、水道、物流、化学、クレジット、石油）¹

【政府機関等】

重要インフラ所管省庁（金融庁、総務省、厚生労働省、経済産業省、国土交通省）、情報セキュリティ関係機関、NISC 等

合計 3,000 名以上が参加予定

（一部事業者は地方会場及び自職場において参加）

¹ 各重要インフラ分野で整備されている情報共有体制である「セプター」（CEPTOAR）の関係者も出席（CEPTOAR: Capability for Engineering of Protection, Technical Operation, Analysis and Response）

4. カメラ撮影

演習当日、開会式の模様のカメラ撮影を希望される方は、12月7日(金)12時までに enshu@nisc.go.jp まで、社名、ご氏名、ご連絡先、撮影機材の有無について、メールにてご連絡願います。

5. 問い合わせ

ご質問等がある場合は下記担当までお願いいたします。

(問い合わせ先)
内閣官房内閣サイバーセキュリティセンター
(担当：荻野、山本)
電話：03-3581-8903